

# 平成22年度文部科学省機構定員要求について（主要事項）

## 1. 組織改編 ※名称はすべて仮称。（☆：新設要求…5、○：振替要求…6）

### （1）主な組織の改編の内容

- ☆高等学校無償化推進室の設置（初等中等教育局）  
高等学校実質無償化を推進するための企画立案及び執行事務を着実に遂行するための体制の整備
- 環境エネルギー課の設置（研究開発局）  
革新的な環境対策や新エネルギーに関する研究開発を推進し、低炭素社会づくりを進めるための体制の整備

### （2）その他の要求内容

- ☆在外教育施設学校運営支援企画官（初等中等教育局）
- 企画官（環境エネルギー課）、○国際協力・保障措置課、☆原子力国際協力室、☆国際保障措置企画官、○保障措置政策企画官（研究開発局）
- スポーツ政策企画室、○国際スポーツ室（スポーツ・青少年局）
- ☆ユネスコ協力企画官（国際統括官）

## 2. 定員要求

### （1）増員要求と定員合理化

増員要求数 81、合理化減数 ▲46（参考：21年度末定員 2,192人）

### （2）主な要求内容

#### 教育関係

- ICTの効果的な活用など学校教育の情報化の推進（生涯学習政策局）
- 高等学校実質無償化の推進（初等中等教育局）
- 医学部定員増による医師養成の推進（高等教育局）

#### 科学技術・学術関係

- 基礎科学をリードする人材育成の推進（科学技術・学術政策局、科学技術政策研究所）
- 最先端研究開発支援プログラムの円滑な推進（研究振興局）
- 低炭素社会づくり研究開発の推進（研究開発局）

#### スポーツ・文化関係

- 国際競技大会の招致など我が国のスポーツの振興（スポーツ・青少年局）
- メディア芸術の発信・交流及び人材育成の推進（文化庁）